



県高校総体やクラスマッチが終わり、1学期期末テストが近づいてきました。1学期の成績が決まる大切なテストです。日々の授業を大切に、悔いの残らないよう勉強に励んでいきましょう！

Topic 1 Special Interview

今年4月から星林高校でFLT(外国語教員)として活躍している先生を紹介します。みなさんに Samuel 先生のことをもっと知ってもらうため、インタビューをしました。



インタビューに答える Samuel 先生

また、今回インタビュアーを務めてくれたのは、2年H組の濱井くん、脇濱くん、久保川くんです！

Q1. 自己紹介

名前：Samuel Wan Brosowski 先生
(サミュエル ワン ブロソフスキ)

出身：オーストラリア



年齢：24歳

備考：ゲーム好き



インタビューの3名

Q2. 日本に来て驚いたことは？

たくさんのルールがあること。例えば、エレベーターでしゃべってはいけないなど。

Q3. 今、はまっていることは？

新しい食べ物・飲み物(季節限定や期間限定商品)に挑戦すること。

Q4. 日本で美味しかった料理は？

牛丼！すき屋、吉野家 Both good!



Q5. 星林生に向けてのメッセージをお願いします！

“Always try your best!”



ご協力いただいた Samuel 先生、インタビューの3人ありがとうございました！ Samuel 先生はとても気さくな先生です😊みなさんも気軽に Samuel 先生に話しかけてみましょう！！

Topic 2

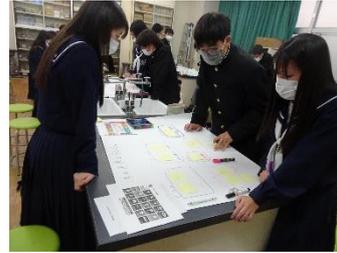
SDGs セミナー

SGS

(5月6日・7日)

今年度から発足した SGS の活動報告です。近年になって、より注目されている SDGs に関して、国際教育部による生徒向けセミナーを開催しました。

50名ほどの生徒が参加し、密を避けるために2日に分けて実施しました。2030年の世界を想像しながら、自分にできることを探すことで、ゴールを達成するためのターゲットが見えてきたのではないのでしょうか。今後の皆さんの活動に期待します。



Topic 3

国際理解講演会

(6月9日)

1年生を対象に「国際理解講演会」を開催しました。この講演会は、これからの日本と世界の関係や社会のあり方・方向性について考えることを目的に毎年開催しています。今年度は、和歌山信愛大学教育学部 辻伸幸准教授をお招きし「英語を使って世界への扉を開けてみませんか」というテーマで講演していただきました。

英語に苦手意識を持っている人にとっても、英語を使って世界の人々と交流し国際的な視野を持ち世界に目を向けていこうと後押しをしてもらえらる良いきっかけとなりました。



最後に先生から、日本の平和は世界の常識ではなく、様々な国が抱えるコロナ禍での現状などにも目を向けていく必要性を伝えていただきました。